

季節折々の恵みの大地・大石原

清田 秀博

遠く近く
峰々ひからず
朝陽夕陽
これこそルミナス
自然の恩恵

遠き山
夕陽にかたち
おどらせて
北アルプスは
宙吊りの景

この二首は、私が「ルミナスたてやま」に居るときに詠んだものである。

思えば、私が入居したのは五年前の三月一日であった。

私は立山町五百石で生まれ育ったので、自然豊かなこの地は馴染んでいたはずであったが、富山市の自宅を離れ「ルミナスたてやま」に入居して、あらためて山々に取り巻かれた大石原の自然の素晴らしさに気付いたのである。そして深く親しむにつれて、自然と調和した三階建ての施設が好ましいものとなっていった。特に、施設長はじめ職員の皆さんの誠意溢れる執り成しに心地良い時間を過ごさせていただいた。

この二月二日は私の満百歳の誕生日であり、三日には、富山市の長寿福祉課課長から、国・県・市の表彰状とお祝いの品をいただいたが、この時も「ルミナスたてやま」の皆さんには大変お世話になり、忘れられないひとときを過ごさせていただいた。

感謝申し上げたい。

現在は引き続き恵仁会の運営する「陽風の里」に入居しているが、百歳を超える歌人の生活を大切にしてくれる心遣いが変わらないのが嬉しい。安心してお世話になっている。

